# 2024年度上野千鶴子基金助成金最終報告書(HP 掲載用)

1. 助成対象事業	SDGs の諸課題解決に向けた活動
2. 事業の区分	一般プロジェクト
3. 氏名/団体名	一般社団法人 Colabo
4. 事業名	虐待や性搾取の被害に遭うなどした少女たちの保護、一時シェルター運営
	事業
5. 助成額	
<ul><li>5. 助成額</li><li>6. 事業実施期間</li></ul>	2024年9月1日~2025年8月31日

#### 8. 事業の目的

当団体は、中高生世代を中心とする女性を支える活動を行っている。特に、虐待や生活困窮などを背景に家に居られないとき、街で声をかけられたり、SNS を通して知り合ったりした相手から児童買春や性犯罪の被害に遭った少女と多く関わっている。児童福祉につながった経験を持ちながら、適切に対応されなかったことから不信感を抱く少女たちも多く、知的障害、発達障害の少女が狙われ搾取されているケースもある。虐待や貧困、孤立を背景に性犯罪に巻き込まれている少女たちと早期に繋がり、犯罪や性搾取に巻き込まれる少女を減らすとともに、少女たちが安心できる居場所、関係性を築き、主体となって活動できる場を提供することで、困難な状況から抜け出すための力を身に着けられるようサポートする。

## 9. 実施内容

社会的孤立状態にあり自ら支援の窓口に足を運ぶことが不可能な状態にある少女を発見し、そういった少女が「一夜を過ごせる場所がない」ときに駆け込める「一時シェルター」を運営した。具体的には、夜の繁華街で声掛けの活動(アウトリーチ活動)で出会う少女や、SNSや学校関係者などを通してつながった少女の保護や宿泊支援を行った。相談や食事・物品の提供などを行い、信頼できる大人(スタッフ)が関わりながら、必要に応じて弁護士や学校、医療、児童相談所、行政、警察などへの同行支援も行った。少女が安心して過ごせる生活場所が見つかるまで、関係各所と連携し、福祉施設への入所や一人暮らしを始めるなどするまでの間、一時的に生活も可能とした。

## 10. 事業の成果と自己評価

少女を取り巻く環境は昨年以上に悪化している。街には性搾取を目的とした業者やスカウト、買春者が溢れており、私たちが拠点を置く新宿・歌舞伎町でも、一晩に 100 人近くの買春者や性売買業者などが少女に声をかけている。被害に遭う少女達は増え続けており、新宿・歌舞伎町の「大久保公園」周辺では、毎晩数十人の少女や女性達が立たされ買春されているという状況もある。性売買のため街に立つ少女の中には 10 代前半の者もおり、危険に取り込まれ被害に遭う少女たちの低年齢化も進んでいる。中には小学校高学年から性売買を繰り返してきた少女との出会いも複数あった。

一方でこの状況に行政や警察は少女達を支援するのではなく、少女達の一斉補導や女性達の摘発を繰り返している。「大久保公園」付近だけでも 2025 年 6 月までの約 1 年半で 160 名以上の女性が売春防止

法違反(勧誘等罪)の容疑で逮捕されている。少女達が支援につながる前に業者に取り込まれ被害に遭う 構図ができてしまっている。

本事業では、アウトリーチや SNS 等からの連絡を通じてそうした少女や女性たちとつながり、必要に応じてシェルターでの保護を行った。「大久保公園」で買春の被害に遭った少女や、性虐待から逃れるため地方から東京に出てきた少女を保護したケースもあった。スタッフと関係性を築きながら、保護した少女達の状況に応じて、弁護士や病院、行政や警察などへの同行も行った。緊急時に 1 泊だけ利用したケースや、地方から逃れて来て 2 週間ほど滞在しながら、役所や民間団体など各所と調整し安心して過ごせる生活場所が見つかるまでの間利用したケースもあった。食料や日用品のサポートも同時に行った。安心・安全に過ごせる場所を提供することで、暴力を受けたり見返りを求められることなく関わろうとする大人がいることを感じてもらえるよう努めた。自分を大切にしようと考えている人がいることを感じ、その関わりを通して他者や社会への信頼を少しずつ回復していく力につながっていたなら嬉しい。シェルター利用中に自身の状況や状態に向き合ったり考え、その後の生活や進路をについて大きな決断をした少女もいた。彼女たちとはこれからも必要な物や情報を提供しながらつながり続け、何かあった時に思い浮かぶ顔となり、生活を変えたいと思った時に一緒に動ける存在でありたいと思っている。

今も日々、少女達との出会いは続いており、活動を通して、今後増々状況は悪化していきそうだと実感している。日本社会における性搾取・性売買を温存するための構造は強大だが、少女や女性たちが性売買しなくても生きていけるような社会にするため、気付き、大人として何ができるのか一緒に考え、行動する大人を増やしていきたい。

#### 11. 成果物

- ・2024年活動報告書
- ・動画での発信:計15本(活動の様子や夜の街の現状、性搾取の実態を訴える動画を製作し発信を行った)